

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月25日

計画の名称	大和町における区画整理事業による新たな社会資本整備											
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	大和町											
計画の目標	<p>本地区は、当町の中心市街地の西部に位置し、仙塩広域都市圏の北部地域を結節する重要な路線となる都市計画道路北四番丁大衡線が配置されている。また中心市街地を東西に結ぶ都市計画道路吉岡吉田線も計画されており、幹線道路の整備と一体となった工業・流通業務地の形成を目指している。そのため、北部地域の骨格となる幹線道路等公共施設の整備を図るとともに、本町の目指す工業・流通業務地の形成を一体的に推進する健全で良好な新市街地の形成を図る。また、本地区の整備では既存市街地との連結を図る形で住宅地が形成され、今後DID地区の拡大も見込まれることから、今回の市街地整備にあたり、既存市街地に近接する位置に公園等の都市基盤施設の整備を図るとともに、商業施設の誘致を計画することにより、既存市街地の生活利便性向上にも資するものである。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	971	A	971	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R05年度当初	R07年度末	R09年度末
1	<p>・吉岡西部地区の工業・流通業務用地の使用収益率を0.0%(R05年度当初)から24.1%(R09年度末)に増加 吉岡西部地区の土地区画整理事業により創出される工業・流通業務用地の使用収益開始面積(ha)/同全面積(ha)を測定する。</p>	0%	6%	24%
2	<p>・吉岡西部地区に近接する既存市街地(吉岡・吉岡東地区)の居住満足度を21.0%(R05年度当初)から25.0%(R09年度末)に増加 居住者アンケート調査により吉岡・吉岡東地区の居住者意向から「住みやすい」と答えた割合を測定する。</p>	21%	21%	25%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
<p>・(第5次総合計画(R4年度~R13年度)(令和4年3月策定))に基づき実施される要素事業:A全て ・(【都市計画マスタープラン(H22年度~R4年度)(平成22年9月策定)に基づき実施される要素事業:A1全て</p>														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R05	R06	R07	R08	R09						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	大和町	直接	大和町	-	-	仙塩広域都市計画事業 大和町吉岡西部土地区画 整理事業	都市再生区画整理 30.4ha	大和町						971	1.43	-			
												小計						971				
											合計						971					

様式2 (社会資本整備総合交付金：6)

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	369	161	248	122	71
計画別流用増 減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

